令和６年度岩手県電気事業会計決算概要

○　**経常収益**は、**前年度比 17.6%増の 87 億５千４百万円余**となり、**経常費用**は、固定資産除却費の増等により**前年度比 19.7%増の 69 億７千万円余**となった。

○　この結果、**経常損益は前年度比 10.2%増の 17 億８千３百万円余の黒字**となり、**純損益**は、**前年度比 9.8%増の 17 億７千７百万円余の黒字**となった。

１　令和６年度損益

（税抜、単位：千円）

科目＼年度	令和６年度 (A)	令和５年度 (B)	比較 増減額 (A-B)	比較 増減率 (A-B)/B
経常収益	8,754,503	7,442,562	1,311,941	17.6%
経常費用	6,970,995	5,824,432	1,146,563	19.7%
経常損益	**1,783,508**	**1,618,130**	**165,378**	**10.2%**
特別利益	－	－	－	－
特別損失	(※) 6,375	－	6,375	皆増
純損益	**1,777,133**	**1,618,130**	**159,003**	**9.8%**

(※)　包括外部監査の指摘等を踏まえ、特別損失（電話加入権の減損処理）を計上

２　経常収益の状況

水力発電所における再開発事業による発電停止（胆沢第二発電所及び入畑発電所）等のため供給電力量は減となったものの、新たに国の容量市場からの収入が増えたこと等により、電力料収入が増（12 億７千３百万円余）となり、前年度比 13 億１千１百万円余（17.6%）増の 87 億５千４百万円余となった。

３　経常費用の状況

胆沢第二発電所及び入畑発電所の再開発事業に伴う既存施設撤去費用及び除却損の増等により、前年度比 11 億４千６百万円余（19.7%）増の 69 億７千万円余となった。

４　経常損益、純損益の状況

以上の結果、経常損益は、前年度比１億６千５百万円余（10.2%）増の 17 億８千３百万円余、純損益は、前年度比１億５千９百万円余（9.8%）増の 17 億７千７百万円余の黒字となった。

なお、経常損益の経営目標に対する実績は次のとおりとなった。

区分	経営目標	実績	増減	備考
経常収支比率	102%	125.6%	23.6 ポイント	経営目標を達成

５　電力の供給・収入状況

区分＼年度	令和６年度 (A)	令和５年度 (B)	比較 増減量 (A-B)	比較 増減率 (A-B)/B
供給電力量（千kWh）	**487,844**	**594,900**	**△107,056**	**△18.0%**
水力(17 発電所)	428,887	534,968	△106,081	△19.8%
風力(２発電所)	57,274	58,306	△1,032	△1.8%
太陽光(１発電所)	1,683	1,626	57	3.5%
電力料収入（千円）	**8,452,839**	**7,178,880**	**1,273,959**	**17.7%**

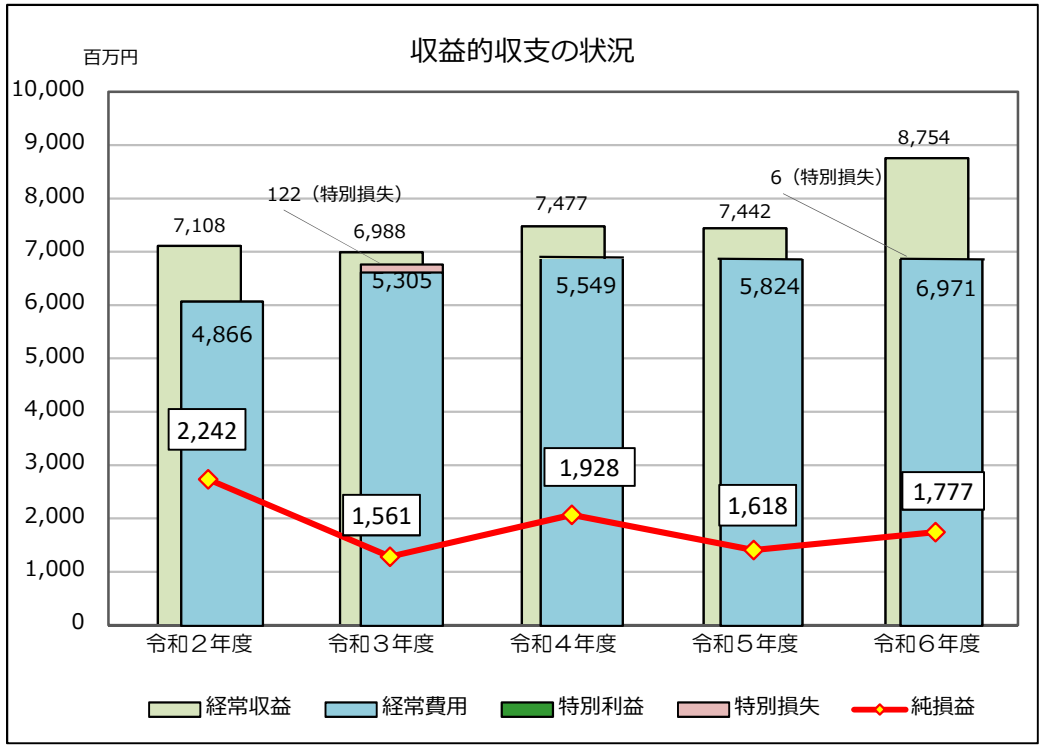
【担当：経営総務室主幹兼予算経理担当課長　佐々木、主査　平賀　(内線 6385)】

参　考　資　料

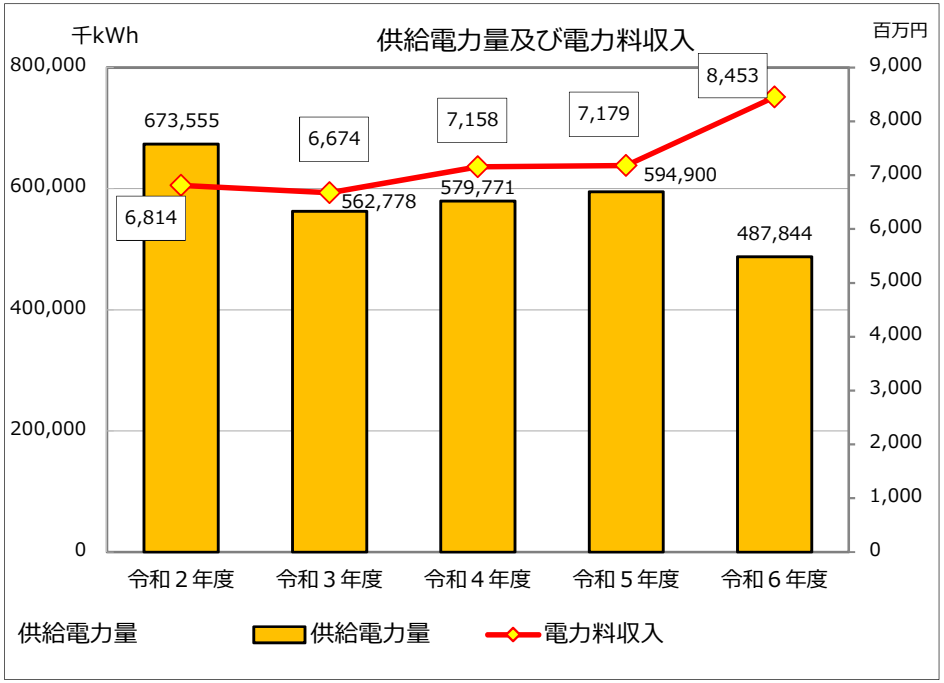
電気事業会計収益的収支の状況の推移

（税抜、単位：百万円）

	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
経　常　収　益	7,108	6,988	7,477	7,442	8,754
経　常　費　用	4,866	5,305	5,549	5,824	6,971
特　別　利　益	0	0	0	0	0
特　別　損　失	0	122	0	0	6
純　損　益	2,242	1,561	1,928	1,618	1,777



発電の状況の推移

（税抜、単位：百万円、千kWh）

		令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度
供　給　電　力　量		673,555	562,778	579,771	594,900	487,844
	水　力	614,070	506,779	519,608	534,968	428,887
	風　力	58,059	54,535	58,577	58,306	57,274
	太　陽　光	1,426	1,464	1,586	1,626	1,683
電　力　料　収　入		6,814	6,674	7,158	7,179	8,453
	増減額:(当該年度-前年度)	613	△ 140	484	21	1,274
	増減率:(当該年度-前年度)/前年度	9.9%	△ 2.0%	7.2%	0.3%	17.7%